

「次世代地域ヘルスケア産業活性化ファンド」 組合員の追加加入について

株式会社地域経済活性化支援機構（以下「機構」という。）が、ファンド運営会社として設立した地域ヘルスケア産業活性化基盤株式会社を無限責任組合員とする「次世代地域ヘルスケア産業活性化投資事業有限責任組合（以下「本ファンド」という。）」に、本日新たな有限責任組合員（以下「LP」という。）が加入しましたのでお知らせいたします。

本ファンドは、医療 DX やヘルスケアテックと呼ばれるイノベーションで新たなサービス・ソリューションを創出しようとするスタートアップ企業に対して、LP である地域金融機関等と連携し、事業資金の供給とハンズオン支援による成長支援を行うとともに、そのソリューション・サービスを、地域における医療提供体制の効率化や拡充、ヘルスケア産業の振興や産業の基盤強化に活用することを目的としています。

今般、本ファンドの LP として、株式会社関西みらい銀行と株式会社富山第一銀行が加入いたしました。これを受け、関西地方および北陸地方でのスタートアップ企業等への成長支援と医療提供体制の拡充、および産業基盤の強化に、各 LP と連携して、より一層力を入れて取り組んでまいります。

また、本ファンドは各地域の LP とともに、本ファンドの投資先企業と既存の大手企業や地域の中堅企業等とのオープンイノベーションの推進や、地域のスタートアップ企業や大学・医師・医療機関・地域事業者の事業化への伴走、カーブアウト・スピナウトを企図する企業内新規事業者への協力など、新規事業創出活動への幅広い支援を通して、地域のスタートアップ・エコシステムの強化にも寄与してまいります。

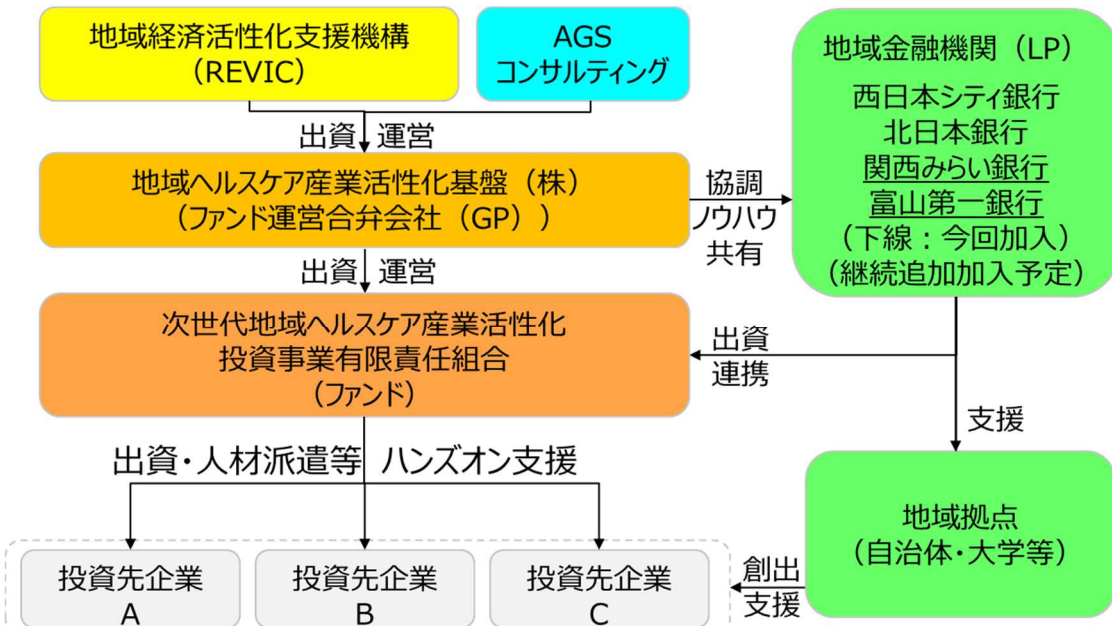
なお、本ファンドは引き続き、地域金融機関や民間企業等からの出資を募り、設立から1年以内を目途に募集を終了する予定です。

今後も機構は、地域活性化モデルを各地に展開するために、地域金融機関等に対して本ファンドで得た知見やノウハウの移転を図るとともに、あわせて医療・ヘルスケア産業の活性化やスタートアップの振興においても機構の専門人材を活用したノウハウ移転を通じて、地域経済活性化を支援してまいります。

【次世代地域ヘルスケアファンドの概要】

名称	次世代地域ヘルスケア産業活性化投資事業有限責任組合	
ファンド総額(予定)	最大 50 億円	
組合員構成 (カッコ内は本店所在地域・都道府県)	有限責任 組合員(LP)	株式会社西日本シティ銀行(九州・福岡県) 株式会社北日本銀行(東北・岩手県) <u>今回追加加入のLP</u> 株式会社関西みらい銀行(関西・大阪府) 株式会社富山第一銀行(北陸・富山県)
	無限責任 組合員(GP)	地域ヘルスケア産業活性化基盤株式会社
設立日	2024年2月29日	
主な投資対象の想定	<ul style="list-style-type: none"> ● 医療ヘルスケア産業で新たなサービスを創出し、産業振興に寄与しようとする事業者 ● 投資を実施することにより、地域における医療・ヘルスケア産業の活性化、基盤強化に繋がると判断される事業者 ● 地域のヘルスケア産業およびベンチャー支援体制構築への寄与・貢献(地域雇用や地域金融機関・大学・地域医療・地域産業等への寄与・関与等)が見込まれること 	

【スキーム図】



【地域ヘルスケア産業活性化基盤株式会社の概要】

名称	地域ヘルスケア産業活性化基盤株式会社 (RAP-HI)
設立日	2023年12月25日
所在地	東京都千代田区
資本金	100百万円 (※2024年3月末時点)
株主	株式会社地域経済活性化支援機構、株式会社 AGS コンサルティング
代表取締役	佐藤 剛 (株式会社地域経済活性化支援機構 マネージング・ディレクター)

以上

<お問い合わせ先・ご相談の連絡先>

株式会社地域経済活性化支援機構 <https://www.revic.co.jp/>

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表: TEL 03-6266-0310

地域活性化支援本部(佐藤、青羽): TEL 03-6266-0590